



なんぶ

議会だより

第64号

令和2年6月議会
発行/令和2年8月



応援商品券

ができる

コロナに負けるな!!



- 一般会計補正予算……………2
- 条例案の審査結果……………3
- 第4回・第5回臨時議会……………4
- 一般質問……………5
- 直撃インタビュー
議会改革調査特別委員会……………11
- 町議会広報探検隊NO.5……………12



南
鳥取県西伯郡南部町法勝寺377-1
TEL:0859-66-4804

賛成意見

反対意見

① 地域交流拠点支援事業について反対します。一般社団法人手間山の里の「てま里」の支援に関わるもので、てま里に対して公益の部分がある。「そのスペースを計算して経費の援助する。」とあるが3分の1の「公益の部分」が、非常にあいまいであり、他の施設と区別できない。

② 次亜塩素酸水について、町は、臨時議会で予算を確保し、次亜塩素酸水を作る機械を備品として購入した。しかし、次亜塩素酸水の効果について、はっきりと結果が出ていない限り、安易に使用してはならない。反対だ。

③ 次亜塩素酸水の製造・供給作業の委託先が、JOCAになっている。一方的に一つのところに委託先を決定している。非常におかしいことだ。

賛成意見

① 新型コロナウイルス対策と災害対策への対応で、緊急性の高い補正予算であり賛成すべきものだ。

② 災害発生時に本部となる法勝寺庁舎に非常用電源設備を配備する予算で、いつ法勝寺川が溢れて、水害が起こってもおかしくないために、2mの高さを保って設置する設計になっている。

③ てま里の支援策は、支援対象となる公益的な交流スペースを室内部分に限ってとっているが、野外の芝生広場や玄関の庭など、地域のボランティアによって整備された部分も交流スペースの面積に入れるべきである。支援に賛成する。

会計名／議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
令和2年度一般会計補正予算採決結果	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

条例案の審査結果

南部町国民健康保険条例の一部改正 賛成多数で可決

討論

反対

今、コロナで苦しんでいる時期に税率を上げるべきではない。今年は、コロナ対策の補助金を投入して、据え置きだが、条例改正で、来年は必ず値上がりする。

賛成

今のまま、国保の税率を改正せずにやりたかったが、その場合には、地方創生特別交付金の2,000万円を充てることが出来ない。条例を改正して、2,000万円を賦課するために条例改正を行う。

条例名／議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
南部町国民健康保険条例の一部改正	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

発議案の審査結果

① 地方財政財政の充実・強化を求める意見書 全員一致で可決

② 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書 ... 全員一致で可決

③ 最低賃金の見直しと中小企業支援策の拡充を求める意見書 ... 賛成少数で否決

討論

反対

鳥取県の最低賃金は、790円だ。これを1,500円に上げれば、労働者は良いが、使用者側から大変な経済負担となって経営が出来ない。

賛成

最低賃金には、地方と中央で大きな開きがある。これをなくすには、最低賃金を全国統一して、1,500円ぐらいにすべきだ。

発議名／議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
最低賃金の見直しと中小企業支援策の拡充を求める意見書	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

令和2年度6月定例議会が、12日から19日までの会期で開催され、開会の初日に農業委員会委員の任命について承認しました。令和2年度の一般会計補正予算及び国民健康保険事業特別会計補正予算と条例の制定など、7議案と3件の陳情請願、3件の議員発議案が審議されました。

一般会計補正予算 賛成多数で可決

歳入歳出予算の総額に、1億5,466万7千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ 79億8,602万7千円とする。

災害対策事業9,130万円

災害対策本部となる法勝寺庁舎を災害時の防災機能を強化するために、非常用電源設備の更新を図る。地上から2.0mの位置に配置することにより、浸水から守る整備を行う。



現在の非常用電源設備

戦略的園芸品目(イチゴ)総合対策事業1,067万円



賀野地区「いちごハウス」

鳥取県が新たに制定した戦略的園芸品目(イチゴ)「とっておき」総合対策事業を活用し、町内のイチゴ生産者と共同してハウス等イチゴの生産設備を整える。

教育振興費(南中・法中)36万9千円

新型コロナウイルスの影響による中学校の臨時休業中に、家庭学習支援及びICT活用教育を推進するため、eラーニング教材の利用環境を整備する。



南部中学校ICT授業

農地災害復旧事業349万9千円

令和2年4月豪雨により被災した農地災害箇所について、復旧工事を行う。

事業所家賃給付事業 ...150万円

新型コロナウイルス感染症の影響により町内に事業所がある法人若しくは個人事業主に国の「特別家賃支援給付金」の2/3補助の上乗せとして1/3について上限5万円を、最大6か月間町が補助を行う。

議員名	発言時間	質問事項
1 荊尾 芳之	30	1 新型コロナウイルス対策
2 板井 隆	30	1 町長選挙の再選出馬 2 新型コロナ対策
3 白川 立真	20	1 ピンチをチャンスに（新型コロナ対策）
4 長束 博信	30	1 新型コロナ対応
5 三鴨 義文	20	1 新型コロナウイルス感染拡大に対応する対策 2 農業施策
6 仲田 司朗	30	1 地域の公共交通網の整備 2 小中一貫教育
7 加藤 学	30	1 鳥取県西部広域行政管理組合一般廃棄物処理施設整備基本構想 2 コロナ禍に於ける公共料金のあり方
8 亀尾 共三	30	1 学校施設の教育環境と子そだて支援 2 国民健康保険税の負担軽減
9 細田 元教	30	1 コロナ禍での町政
10 真壁 容子	30	1 コロナ対策 2 一般廃棄物処理施設整備基本構想
11 景山 浩	30	1 コロナ後に向けた町行政の運営



あなたの声を
町政に問う！

【質問の通告】
一般質問は、議題と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議で、通告制で行っている。

【一般質問の時間】
定例議会において行われ、南部町は議員からの質問時間は30分と定めている。町民皆様の声を町政に問います。

町長 国の特別定額給付金の基準日である令和2年4月27日に南部町に住所を有する3,910世帯に対し申請書を郵送したところ、6月10日時点で95%、3,716件の申請をいただき、10億2,480万円

問う。

特別定額給付金事務の進捗状況と、該当者への100%の支給を目指すための対応について

問う。

荊尾 中国、武漢から発生した新型コロナウイルスは、あつという間に世界中に広がった。日本中に緊急事態宣言が発令となり、国民の命を守ることを最優先にしたため、経済活動は完全に止まってしまった。国は、コロナの影響を受けた人を救うために、住民一人当たり10万円の特別定額給付金の支給を早々に議決した。

特別定額給付金事務の進捗状況と、該当者への100%の支給を目指すための対応について



A

100%の支給に向け努力する

町長

Q 国の10万円の支給状況は

新型コロナウイルス対策

荊尾芳之議員



の給付を行った。そのうちマイナンバーカードによるオンライン申請は72件となっている。次に、100%の支給を目指してどう対応するのかについては、最終受付が申請の開始から3か月となっていることから、8月11日の消印までが有効となる。残る194人の未申請世帯には、丁寧に対応していきたいと考える。高齢等の理由で申請することが困難な場合もあると思われるので、そういう方々へは保健師の訪問活動と併せて申請の呼びかけを行うなど、町民全員に給付金が届くように努力する。

新型コロナ対策を中心に2回の臨時議会が開催

第4回臨時議会…コロナ対策の定額給付金、子育て支援など

令和2年5月12日に第4回臨時議会が開催されました。会議には専決処分の承認を求める議案11件と一般会計補正予算1件が提案され、全て原案通り可決、承認されました。

第39号 専決（税条例の一部改正）	第45号 専決（国民健康保険税条例の一部改正）
第40号 専決（国民健康保険税条例の一部改正）	第46号 専決（後期高齢者医療条例の一部改正）
第41号 専決（元年度一般会計補正予算）	第47号 専決（2年度一般会計補正予算（第1号））
第42号 専決（元年度国保会計補正予算）	第48号 専決（病院事業会計補正予算）
第43号 専決（元年度後期高齢者医療補正予算）	第49号 令和2年度一般会計補正予算（第2号）
第44号 専決（元年度太陽光発電事業補正予算）	第50号 専決（公共下水道事業補正予算）

●議案第40号（国民健康保険税の課税限度額の引き上げと軽減措置の拡充等）の採決結果

議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
国民健康保険条例の一部改正	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

●議案第47号 一般会計補正予算（第1号）

新型コロナウイルスによる家庭への被害救済のための一人当たり10万円給付

・特別定額給付事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・10億7,000万円

●議案第48号 病院事業会計補正予算

・PCR検査用プレハブ検査室・コロナ患者受け入れ用区分仕切り等・・・・・・・・165万円

●議案第49号 一般会計補正予算（第2号）

・地方創生臨時交付金を財源とした分散型勤務事業・マスク等備品購入・飲食業支援事業・・・1,175万円

・子育て世帯への臨時特別給付金・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,450万円

第5回臨時議会…コロナ対策の商品券配布、上水道基本料金免除など

令和2年6月1日に第5回臨時議会が開催されました。会議には人事案件、補正予算など5議案が提案され、いずれの議案も全会一致で原案通り可決、承認また同意されました。

第51号 固定資産評価審査委員の選任	第54号 令和2年度病院事業会計補正予算
第52号 令和2年度一般会計補正予算（第3号）	第55号 農業委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすること
第53号 令和2年度水道事業会計補正予算	

●議案第52号 一般会計補正予算（第3号）主なもの

8,000万円余りの地方創生臨時交付金を財源として

・町内で使用可能な5000円分の商品券を全家庭に配布する生活支援・地域活性化事業・・・2,337万4千円

・一般用水道料金の内の基本料金を4か月分全額免除にする上水道事業費・・・1,583万2千円

・売上減少事業者を支援する南部町版持続化給付金事業・・・・・・・・・・1,500万円

・西伯病院の病棟改修や備品購入向けの病院事業費・・・・・・・・・・1,327万1千円

・町内飲食店で利用するプレミアム付き前売りチケット事業・・・・・・・・・・250万円

コロナ対策

板井 隆 議員

Q 町民・事業所への支援策

A 町民の安心と事業所の持続化への策を講ずる 町長



板井 コロナ禍における町民、町内事業所等の支援策について伺う。

- ① 町民の生活環境変化と、不安払拭に対する対策について。
- ② 商工会が実施した、町内事業所のアンケート結果について。
- ③ 一次産業における、コロナの影響について。
- ④ 指定管理によって運営する公共施設の現状と支援について。

町長 ① これまで、町民や事業所に対しての支援策を優先順位をつけて、講じてきた。

第二次の地方創生交付金については、家賃支援を含む事業・雇用の継続への対応や、新しい生活様式への対応について提案したい。



ら、製造、小売り業者や宿泊、飲食、観光業と特定業種で影響が生じている。

持続化交付金や雇用助成、融資制度について商工会が窓口として対応している。

③ 県・JAと連携して、既に影響がある商品や今後の価格動向を注視しながら、生産者の影響を最小限にとどめる対応をしている。

④ 公共施設もコロナ禍により影響を受けている。休館をやむなくしていた施設については、国・県・町の支援策に併せ、独自の策を講じた営業努力を行っている。

ピンチをチャンスに

白川立真 議員

Q 移住定住施策の加速を

A 新たな宅地の供給で



白川 国は「コロナ禍にあつて社会のあり方や人々の生き方に変化が始めている。これを機に東京一極集中を是正して地方移住を加速させたい」と語った。

受け入れるわが町として「空き家活用」などの移住定住施策を加速させなければならぬが、貸していただける物件が少なく伸び悩んでいる。

様々な移住ニーズを捉えた新たな施策が必要と思うが、町長の考えを伺う。

町長 移住定住施策として近年特に力を入れているのは、デザイン機構と連携した空き家借り上げ制度だ。

今年3月末現在で、28軒の空き家を改修し25世帯78名の方を受け入れた。特に子育て世代の方が多く、地域の方にも喜んで

いただいている。

一方で多くのニーズがあり待ってられる方もあるが、空き家であっても貸し出して頂けないという課題がある。さらに、農家によくある大きな家は敬遠される傾向にある。今後、ニーズをうまくかみ合わせる方法がどこにあるのか知恵を絞ってきたい。

また、住宅を建てたいが宅地がないという声も多々ある。そこで、民間宅地開発支援事業補助金を拡大した。春以降、何件かの問い合わせを頂いており、新たな宅地の供給につながることを期待したい。そして、空き家、アパート、宅地開発等の住宅施策をバランスよく進めていく事で、移住希望者のニーズに添えていきたい。



新型コロナウイルス対応

長束博信 議員

Q 学校教育への影響と高齢者対応への影響は

A 人との関わりから学ぶ機会が大きく減少した 教育長



長束 ① 唐突に始まった休業、例のない卒業式、入学式について学校教育における影響の受け止めはどうか。

② 第二波、第三波の発生があった場合は経験が活かせるのか。

③ 新生活スタイルは学校生活の中で変更はあるのか。

④ ギガスクールに取り組んでいるが整備状況はどうか。リモート授業のメリット・デメリットをどう考えるか。

⑤ 介護環境（施設利用、訪問）への影響はどうか。

教育長

① 学校教育本来の目的の一つ、人との関わりから学ぶ機会が大きく減少したこと。話し合い、グループでの実験や調理、二人以上の運動、声を出す合唱など一番楽しいはずの学びが難しいこと。二つ目は先が見えない不安や制限に対するストレスで、一層きめ細やかな対応に努める。

② いくつかの制限レベルを想定した分散型登校の計画を立てると共に、夏季休業の短縮、行事の縮小、中止など授業時間が確保できるよう準備を進めている。

③ 学校生活様式は登校時の検温・体温やマスク着用、手洗など7つあり、衛生管理が日常になることが新しい生活様式で全校に徹底するよう指導している。

④ 一人一台の端末は近隣自治体と共同調達を予定している。6月末に高速LAN配線の設計委託の発注をするよう進めている。

町長

⑤ 施設入所者の面会制限で本人と家族が自由に会えないことが一番大きな影響だ。デイサービスは開所時間を半日に短縮した事業所やショートステイ新規受け入れ制限、訪問介護ヘルパーサービス変更など新型コロナウイルス終息していない現在、予断を許さない状況だ。どのような在宅介護を支えていくのが今後の課題だ。

農業施策

三鴨義文 議員

Q 大型農業機械の免許取得に支援は

A 汗かく農業者支援事業で対応する 町長



三鴨 3月議会の答弁で、「本町の目指す今後の農業は、規模拡大と組織化によって所得向上と農地の維持を図っていく」との考え方を伺ったところであるが、こうした規模拡大や組織化には大型機械の導入が必要不可欠であり、農業機械の大型化が進んでいる。

しかし、昨年の道路運送車両法の見直しにより、大型農業機械の公道走行が可能になったが、大型特殊免許が必要となっている。

この免許取得のためには、自動車学校では10万円程度、JA鳥取が募集された講習試験でも3万円程度が必要であり、個人負担や組織の負担にしても大きい負担と考える。また、このJA鳥取の講習試験には、当初72人の募集に対して1,062人もの応募があり、厳しい抽選と聞いている。

こうした現状を踏まえ、抽選で当たっても当たらずとも、免許取得をお考えの方には同様の支援をすることが出来ないか伺う。

町長 本町の事業として、汗かく農業者支援事業がある。この事業は、農地維持や改良、営農に関する資格取得に要する経費の一部を補助するもので、大型特殊免許取得にも該当するので、事前相談のうえ申請されたい。

この事業は、今6月議会にも追加の補正予算を組むほど非常に喜ばれており、大型特殊免許取得には5月末現在で、28人の交付決定をしている。今、この事業では経費に対する補助率も定めており、すべて同様にはならない。

現在、自動車学校も満杯状態との実態も聞いているので、本来の農業機械であれば、農業大学校できちんと安く取得できる。そういう仕掛けが必要と考えている。

また、中山間地の農地維持や作業の支援も大事だと思っている。

一般質問

地域の公共交通網の整備

仲田司朗 議員

Q 新型コロナウイルス禍での今後のバス運行は

A 町営の自家用有償運送を実施したい 町長



仲田 新型コロナウイルスの影響で定期バス、循環バス、デマンドバスも含め乗車数が減少していることを鑑み、今後どのように運行していこうとしているのか。

①新型コロナウイルスの影響で、循環バス、デマンドバス及び定期バス路線の利用状況は。
②三密を回避する感染予防対策として今後バス利用という考えから、小型のタクシー等を利用した交通網に変更せざるを得ないのでは。
③町内のタクシー事業者の撤退でタクシー利用をする際、米子市内のタクシーを町内から依頼しても断わられる状況である。解決策を検討されているのか。

町長 町が運営しているバスとして、町の北側を走る黄色いふれあいバスと平成30年

10月から運行を始めた南さいはいエリアでのデマンド型ふれあいバスの2種類がある。

①特別措置法に基づく緊急事態宣言が全都道府県に拡大した4月においては、小学生を除く一般乗客数は昨年同月より48%減少している。一方、日ノ丸自動車運行路線での乗車数は月ごとの乗客数の把握はしていないが、全路線で約3割から5割の減少である。
②来年度の運行についてどういう交通体系にすべきか、鋭意検討を重ねている。
③来年4月には新たな公共交通の仕組みが必要であり、運行の継続性、利便性、交通弱者への配慮等を兼ね備えた南部町独自のシステムが求められていると認識している。
現実的には乗合自動車を利用した町営の自家用有償運送を実施したい。

コロナ禍における公共料金のあり方 加藤 学 議員

Q 水道料金の減免を更に続けるべき

A 10月以降の減免処置の考えは今のところない 町長



加藤 6月臨時議会で水道料金の基本料金4か月分の免除が決定した。多くの人から感謝の言葉を聞く。一方コロナ禍の終息は見えず、東京都や北九州市では第二波が来ていると言われる。経済活動の停滞と回復が見えない中では、給付金も必要だが公共料金の減免が効果を発揮する。

①現在のコロナ禍の終息はいつと考えるか。
②水道料金以外の公共料金の減免は考えなかったか。
③4か月減免と期間を区切った理由は何か。
④水道料金の減免を更に続ける考えはあるか。

町長 ①新型コロナウイルスの治療薬、ワクチンの実用化の時期は見通せない。実用化出来ても世界的流行のパンデ

ミックなので世界中に行き渡るまで時間を要する。長期に渡って現在の状況を繰り返すものと考ええる。

②下水道料金について答える。南部町の下水道普及率は86.5%で水道普及率の99.7%に比べて低い。又、個人管理の浄化槽を使用している方もいる。公平な生活支援を行う観点から水道料金の一部を減免し、生活負担の軽減を図った。
③水道料金の減免はコロナ禍によって経済的に困難になった世帯を支援したいと答弁して来た。しかし、生活困窮世帯の実態把握が実質的に困難なこと、事務手続き上に課題があることから4か月間の基本料金を減免することを決断した。
④10月以降の減免処置の考えは今のところない。水道料金、下水道料金については期限内の納付が一時的に困難になった方には支払い猶予、納付相談を行っている。

一般質問

児童生徒の新型コロナウイルス対策 亀尾共三 議員

Q 少人数学級と教職員の増員を

A 30名を超えるのは3クラスのみ・教職員数はご理解を 教育長



亀尾 世界中に広がる新型コロナウイルスによる影響が、日々の暮らしに大きな変化を与えている。

コロナウイルス感染症拡大防止には、政府・専門家が、身体的距離の確保が必要として、児童たちの間をあけることを指摘しており、安全に万全を期することを考えるものだ。

感染予防のために、教室内の児童を少人数にすることが必要であり教室の確保と教職員の増員を、県の教育委員会に要求すべきではないか。

小中学校の各教室内の現状と対応を伺う。

教育長 新型コロナウイルス感染症について、鳥取型「新しい学校生活様式」

によると、教室内では可能な限り1メートルはなれて学ぶとされており資料で示している。本町では、既に県と協力して少人数学級に取り組んでおり、今年度はクラス30名を超える学級は3クラスのみで、そのうち2クラスは普通教室から広い教室へ移し1クラスは移動できる空き教室がなく、前後左右最大限の間隔をとることで、可能な限り1メートルを維持している。
鳥取型「新しい学校生活様式」に基づく、マスク、手洗い、換気等の感染予防対策をとる。最大限の間隔をとる。この2つを同時に行うことが、教室における感染予防と捉え、どの教室でも徹底している。
よって、現時点で、県教育委員会への要望は考えていないので、ご理解いただきたい。

コロナ禍での町政について 細田元教 議員

Q 新しい施策が必要と思う

A 光ケーブル化に取り組む 町長



細田 東京を中心とした都会から人を我が町に呼び込むためには光ファイバーのような通信インフラの整備が必要不可欠である。

今回コロナ禍の中で鳥取県が全国で安心安全な所であると認識され、マスコミ報道では200人ぐらい移住者があり、西伯郡では伯耆町、大山町等が30人近く移住しておられる。

我が町もコロナ対策をしながら、これをチャンス到来と捉え、通信インフラの整備をし、人口増をしていただきたい。

町長 通信インフラの整備は、光ケーブル網がベースであり、国も積極的に推進してい

る。国の補助、鳥取県補助、さらに地方創生臨時交付金が新たに加えられたことにより、町の実質の持ち出し分が削減可能となる。

新型コロナウイルスを契機に、大都市の人口集中に伴うリスクやデジタル技術の可能性が再認識され、感染症のリスクにも適応した社会システムに転換のための通信インフラの整備は必要不可欠だと考えている。

基盤である光ケーブル化は将来あって当たり前であるため、光ケーブル化に取り組み、早期に高度情報化の環境整備をしたい。



挑戦する若者たち



白ネギづくり
に
チャレンジ



地域おこし協力隊員
たちもと たかひろ
立元 隆裕さん（浅井）

Q 南部町で就農しようと思ったきっかけは

A 今やらなければ後悔する

学生の頃、自然と共に生きる農業に強烈な魅力を感じていました。「今やらなければ後悔する」と思い、気がつけば鳥取県立農業大学の門をたたいていました。大阪で育った私にとって、鳥の声、風の音が聞こえる南部町はとても魅力的に感じられます。この町はもう一つの故郷です。今、地域おこし協力隊として地域の方々に様々なことを教わりながら独立就農にむけて（株）福成農園で研修しています。

Q 将来展望は

A 仲間たちと複合生産

今、浅井で暮らしています。この地域にある休耕田などをお借りして1haの白ネギ生産に挑戦します。将来は、今お世話になっている福成法人で学んだことを活かし、仲間を集めて白ネギ、トウモロコシやその他の作物を組み込んだ複合生産ができたらと思います。大自然に包まれたこの町で結婚し大家族で暮らしていけたらと思います。

議会改革調査特別委員会報告

小・中学校を通した地域の学びの集大成！ 南部中学校三年生「まち未来会議」



A組の発表と提案

提案（A組）

「若者の政治参画」

小・中学生の時代から、議員の交流や議場の見学等で議会の役割を知る場を設けることで、政治に興味を持つと思う。

「投票率のアップ」

浜田市では、期日前投票期間、投票車巡回させることで、高齢者も投票ができ、投票率がアップしている。



議会の役割について
学び、問題の解決に
提言を発表！

「まち未来会議」
のねらい

1. 将来設計力 町民との関わりを持つことで、自分の将来を考える力。
2. 社会参画力 町を知り、学び、提案をする力。
3. 人間関係調整力 相手の立場に立って、自分たちの意見を持ち、見識を深める力。
4. ふるさと愛着力 自分、周りの人、地域を愛し誇れる力。

提案（B組）
「議会だより」の工夫

若者の気を引くような表紙にすることで議会を知り興味を持つことで、投票率のアップと政治参画を促すことが出来ると思う。



B組発表の後、三鴨議員からの感想と提言

一般質問

ごみの広域化・集約化

真壁容子議員

Q ごみ焼却場の広域化を選択しないことを求める

A 集約化に向けて進んでいる

町長



真壁 西部広域行政管理組合が5月に公表した一般廃棄物処理施設整備基本構想（案）は、令和14年稼働予定で可燃、不燃、最終処分場の一体整備を打ち出したが、具体的な説明のないままの案だ。ごみ処理のあり方は気候変動対策が注目される中で重要な課題だ。ダイオキシン対策から大型焼却炉を作った自治体がゴミ不足と経費負担増の深刻な問題を起した歴史の教訓に学ぶべきだ。広域化を選択しないことを求め質問する。

- ①ごみの分別・減量化をどう考えているか。
- ②ごみの焼却をどう考えるか。
- ③災害、危機管理から広域化をどう考えるか。
- ④地域経済から広域化をどう考えるか。
- ⑤経済性の比較だが、一本化案と、日野郡三町を分けた案があるが、現行の南部・伯耆町を分けた案を求める。

町長 西部広域では令和14年を稼働予定の西部9市町村の可燃ごみ集約化施設建設に向けて事務作業が進んでいる。

- ①ごみの分別・減量化は、各市町村で異なっており、広域化の課題の一つとなっている。
- ②安全かつ経済的に安定したごみ処理を求めれば焼却処分を選択することになると考える。建設運営には地球規模での環境への配慮が必要と認識している。
- ③確かに一極集中することは近年の災害発生や地震に対するリスクを感じる。もしもの時に備えておく必要性を今後西部広域で議論していきたい。
- ④広域化で現在のクリーンセンターがなくなることによる職場の減少は、雇用の面では少なからず影響が出ると言わざるを得ないと思う。
- ⑤あえて伯耆町と南部町が独立した場合の案をつくってくれという立場には立っていない。

コロナ後の南部町行政

景山 浩議員

Q 行政目標達成の考え方は

A 経済の回復を後押しするための施策が必要

町長



景山 このたびの新型コロナウイルスの大流行により、人々の暮らしや経済は大きなダメージを受けた。政府では二度にわたる大型補正を組むなど経済復興に努めている。

このコロナ禍や大型補正の南部町行政への影響も大きく、コロナ以前にたてられた行政施策の計画も見直すべき分野も出てきているのではないかと。コロナ後、もしくはコロナが常にあるという新しい状況下で、どのようにして町の行政目標を達成すべきと考えているか。

町長 町として必要なことは、経済の回復を後押しするための施策を打つことだ。町内でお金が循環する新たな取り組みを模索していきたい。

二つ目には、財政的な問題がある。国はコロナ対策として赤字国債を発行し予算を組んでいる。一時的には町財政の負担が緩和されるが、問題は来年度以降の地方交付税だ。税収もリーマンショック時以上の落ち込みが予想され、新たな財源を模索しなくても、歳出の大幅な抑制をしなければならぬと感じている。

としての来町者の増加策や新たな雇用の創出、更には百歳体操などの福祉施策などにも中止や中断などの悪影響が出ている。このコロナ禍が町行政に与える影響としては、一つには働き方の変化があると言える。在宅ワークやリモートワークなど、今までの仕事のやり方とは違った働き方が進んでくると思う。

町議会広報
探検隊
NO.5

総合福祉センターしあわせ
にあるレストラン



「アロマカフェ」って何？
しあわせの1Fにレストランが！知りませんでした、すみません。
(取材担当) m(._.)m



1 番人気

アロマaランチ
デミハンバーグと白身魚フライ
ドリンク付き800円(税込)



アロマbランチ
豚カルビ焼肉と白身魚フライ
ドリンク付き800円(税込)



和風ランチ
焼鮭とメンチカツ
ドリンク付き800円(税込)



粉から
手作り

サクサクのカツカレー
870円(税込)
オリジナルカレー700円(税込)より



オムレツとハンバーグのランチ
780円(税込)



デミカツランチ800円(税込)



〒683-0351
鳥取県西伯郡南部町法勝寺331-1
(総合福祉センターしあわせ1F)
電話/0859-66-5400
(スポネットなんぶ)
営業時間/月～金11:00～15:00
オーダーストップ14:30
土11:00～夕方
定休日/木曜日・日曜日(不定休)
各種メニューお持ち帰り出来ます。
ご予約、お弁当などご相談下さい。

aromacafe_8241

あとがき

新型コロナウイルス対策には、まだ気が抜けない状況が続いています。新しいワクチンや特効薬ができるまでには、まだ相当の時間を要するようです。今、出来る自己防衛策は、新たな日常生活を送ることです。自分の身は自分で守る。そこに、7月3日夜から4日朝にかけて、局地的に猛烈な雨が降り、熊本県南部の球磨川が氾濫して大被害が発生した。国は、100年に1度あるかわからない大洪水に備えて河川を整備すると言ってきた。しかし、今は毎年、日本のどこかで川が氾濫して災害が発生している。自助・共助・公助で、普段からの災害対策を。もう一度ハザードマップを見て避難行動の確認を。非常持ち出し袋に、マスクと体温計も入れてください。

広報常任委員会
委員長 荊尾
副委員長 景山
委員 井田
板井
白川
長束
滝山
加藤

芳之
章雄
立真
博信
克己
学